平成３０年度　紫竹小学校経営方針図

学校教育目標

豊かな心を育み，自ら学び，たくましく生きる紫竹の子

目ざす学校像

・元気なあいさつがあふれる学校
・児童が学ぶ楽しさを実感できる学校
・家庭・地域と共に歩み，信頼される学校

目ざす教職員像

・元気で気力のある教職員
・互いに切磋琢磨し，高め合う教職員
（報連相，専門性，自己研鑽）
・子どもたち一人ひとりを温かく厳しく粘り強く支える教職員

目ざす子ども像

・しっかり返事，笑顔であいさつ　・ちからを合わせて，パワーアップ　・くじけず，あきらめず，最後まで　・のばそう，進んで，自分の力　・こころやさしい，しちくの子

豊かな心

道徳教育の充実
・道徳の学習による深い学び
・教育活動全体を通じた道徳教育の推進

「おはよう運動」の実践
・子どもを温かく迎える取組
・代表委員会の取組

個々の課題に応じた対応，関わり
・生徒指導体制の取組と充実
・総合育成支援教育の取組と充実
・欠席児童の確認等に関する取組
・特別活動の取組と充実

支え合い高め合う，集団づくり
・自己肯定感，自己有用感を感じることができる学級づくり
・異学年集団による活動の推進

人権教育の推進
・憲法月間，人権月間の取組
・人権学習の充実，ふれあいの日の取組

確かな学力

わかる喜びと学ぶ楽しさを実感する授業の構築
・学びの約束やルールを確実に身に付け，意欲的学ぶ集団づくり
・指導と評価の一体化（ねらいとまとめ），（めあてと振り返り）の徹底
・問題解決的な学習と探究活動の充実

基礎・基本の習得
・朝学習，ＩＣＴ機器等の活用
・家庭学習の充実
・放課後学び教室，学童クラブ等の連携

言語活動の充実
・発達に応じた言語活動の設定
・学校図書館の活用

実践的な英語力の育成
・英語教育の充実
・イングリッシュシャワーの推進
・英語を使う場の意図的な設定

学校支援ボランティアの活用
・学習支援，部活動指導補助
・図書館運営，読み聞かせの実践

健やかな体

運動・スポーツ活動の充実
・教科体育の指導の充実
・体育的行事の充実
・ガイドラインに沿った部活動の取組
・体を動かす遊びを通した体力づくり

健康的な生活習慣の定着
・早ね，早起き，朝ごはん
・手洗い，うがい，換気の励行
・休まず学校に登校するための取組
・食物アレルギー対応に対する校内組織の連携
・薬物乱用防止教育

安全教育，防災教育
・交通安全教室，災害安全指導
・生活安全の指導
・危機管理マニュアルの活用
・自分の命を守るため「主体的に行動する態度」を身につける
・安心・安全の環境づくり

校内研究

道徳の時間の指導　考え，議論する「道徳の授業づくり」

・系統性や実態を考慮したカリキュラムの作成　・価値に迫る「発問」の工夫
・主体的・対話的で深い学びとなる授業
『「言語活動の充実」「ワークシートの工夫」「資料の選択」「学びを深める板書の工夫」』
・教室，校内掲示板の充実　・日常的な言語活動

道徳教育の推進

・学校の教育活動全体（各教科，総合的な学習の時間，外国語活動，特別活動，体験活動等）との関連